

区分	卦(か)	卦 爻 の 本 文
35	火地晋	晋は、康候用って馬を錫わること蕃庶にして、晝日に三たび接せらる。
	初爻	晋如たり。愁如たり。貞しければ吉なり。孚とせらるること罔けれども、裕なるときは咎なし。
	二爻	晋如たり。愁如たり。貞しければ吉なり。茲の介いなる福をその王母に受く。
	三爻	衆允とす。悔亡ぶ。
	四爻	晋如たる鼯鼠、貞しけれども厲し。
	五爻	悔亡ぶ。失得恤うるなかれ。往けば吉にして利ろしからざるなし。
	六爻	その角に晋む。維れ邑を伐つに用うれば、厲けれども吉にして咎なし。貞しけれども吝なり。

※書き下し文は、易経(上)(下)～高田 真治、後藤 基巳訳(岩波文庫)を参考にしています。